1:25,000 地形図

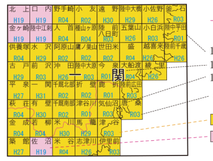
面数4414面
（うち多色刷3513面）

の図は 令和５年１月１日多色刷新刊（28面）

青ワクはＡ１判の地形図範囲

−世界測地系経緯度の表示について−
測量法が改正され、我が国の経緯度の基準が世界共通のものとなりました。
改正法の施行日は、平成14年4月1日です。
現在刊行されている1:25,000地形図全てに世界測地系経緯度が表示されています。

凡例



は、都・府・県界および
北海道の総合振興局・振興局界

1:200,000地勢図の区画
1:200,000地勢図図名
1:25,000地形図図名

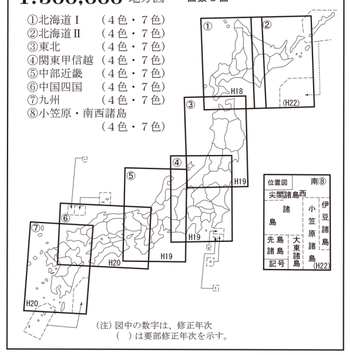
調製・更新・測量・改測・修正・（ ）部分修正の年次

多色刷の地形図
３色刷の地形図

1:500,000 地方図

面数８面

①北海道Ⅰ　（４色・７色）
②北海道Ⅱ　（４色・７色）
③東北　（４色・７色）
④関東甲信越（４色・７色）
⑤中部近畿　（４色・７色）
⑥中国四国　（４色・７色）
⑦九州　（４色・７色）
⑧小笠原・南西諸島
（４色・７色）



（注）図中の数字は、修正年次
（ ）は要部修正年次を示す。

稚内　天塩　羽幌　名寄　紋別　網走　知床岬　安波移矢岬　斜里　北見　留萌　旭川　雄武　遠軽　紋別　北見　網走　標津　色丹島　根室　釧路　帯広　岩内　札幌　夕張岳　広尾　浦河　久遠　室蘭　苦小牧　渡島大島　函館　尻屋崎　薬取　紗那　別飛　得茂別湖　函館　尻屋崎　青森　野辺地　深浦　弘前　八戸　男鹿　秋田　盛岡　酒田　新庄　関　輪島　相川　長岡　村上　仙台　石巻　七尾　富山　新潟　福島　金沢　高山　日光　白河　長野　宇都宮　水戸　甲府　東京　千葉　西郷　大社　松江　鳥取　倉吉　津山　浜田　岡山及び倉敷　広島　福山　京都及大阪　名古屋　豊橋　静岡　横須賀　大多喜　見島　厳原　小串　唐津　福岡　中津　松山　高知　徳島　和歌山　伊勢　田辺　木本　伊良湖岬　御前崎　三宅島　福江　富江　野母崎　長崎　熊本　大分　宇和島　窪川　八代　延岡　鹿児島　宮崎　鰹島　黒島　開聞岳　屋久島　魚釣島　石垣島　宮古島　与論島　久米島　那覇　徳之島　中之島　宝島　奄美大島　御蔵島　八丈島　小笠原諸島

A１判 旭川中心部 (B11)
A１判 札幌中心部 (B06)
A１判 函館 (B10)
A１判 仙台 (B10)
A１判 長野中心部 (B09)
A１判 富山中心部 (B11)
A１判 京都南部 (B09)
2万5千分1集成図 京都 (B18)（和文、英文）
A１判 岡山 (B11)
A１判 広島 (B10)
A１判 福岡 (B10)
A１判 長崎 (B11)
A１判 高松 (B10)
A１判 徳島中心部 (B11)
A１判 神戸 (B11)
A１判 岐阜 (10)
A１判 つくば (B09)

中之島の「口之島」へ編入